

二重折板

特長

- 高度な断熱性、防音性が要求される建物の二重葺屋根工法。
- 冷暖房費を軽減。
上葺折板と下葺折板の間に断熱材を充填あるいはサンドイッチ状に敷き詰め、室内や外側からの熱エネルギーをカットしますので、室内は一定の温度に保たれ、空調費の節減をはかります。
- 下葺折板の天井面は各カラー色でそのまま使用可能。
- 屋根30分耐火構造。

用途

食品・食肉保冷工場・倉庫・紡績工場・化学工場・製紙工場など空調を必要とする工場、体育館、動物園等の屋根。

使用可能成型板

大型折板全て使用可能。(ハゼ型・Ⅱ型・V300・V500・V600等)

断熱ワイヤー工法

特長

- 室内の天井に吸音性をもたせると、反射音が小さくなり拡散音を減少させるので、室内に機械等の音源がある場合耳障りな反響音が減少し効果的です。
- 折板の山ウェブ部に大きな空気層が出来るので高い断熱性能があります。この空気層を貫流させる場合は結露対策が必要です。

用途

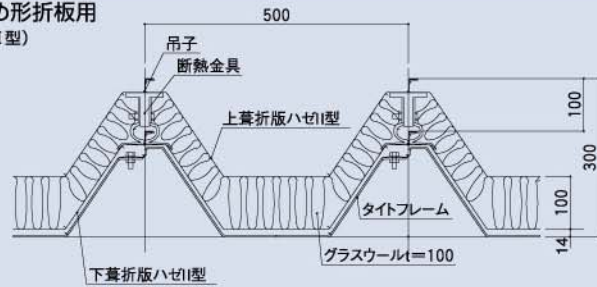
食品加工工場、印刷工場、紡績工場、製紙工場、部品工場、体育館等の屋根(アルカリ、酸化剤に不適)

使用可能成型板

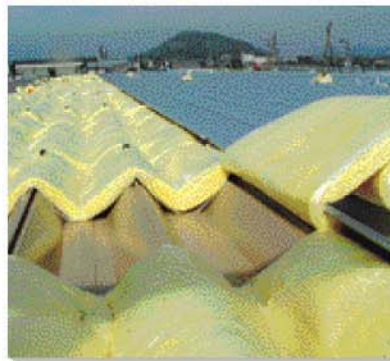
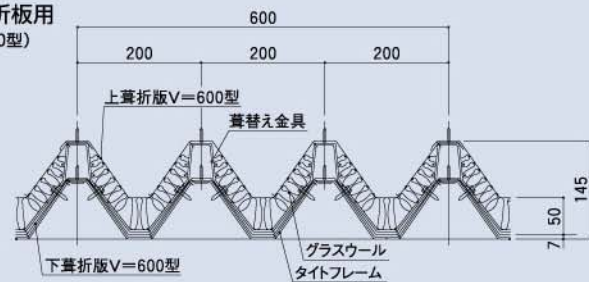
大型折板全て使用可能。(ハゼ型・Ⅱ型・V300・V500・V600等)

断面形状

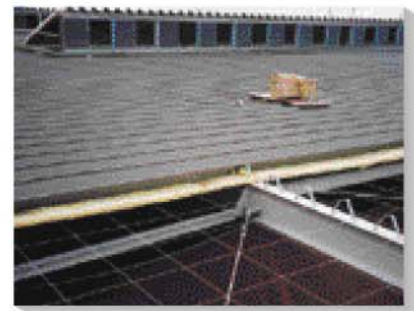
はぜ締め形折板用
(例:ハゼⅡ型)



重ね形折板用
(例:V500型)



施工途中



グラスウール 16~32kg/m³



ワイヤーピッチ □500~600